

レボノルゲストレル測定

当社では、レボノルゲストレル（LNG：黄体ホルモン）の血中濃度受託測定を実施しています。測定には、LC-MS/MSを使用するため、血清及び血漿中のLNG濃度を正確に知ることが可能です。

LNG濃度測定の概要

項目名	レボノルゲストレル（LNG）
検体量	血清または血漿（EDTA-2K）400 μL以上
保存方法	凍結（-20℃）
安定性	12 箇月
測定方法	LC-MS/MS
定量下限	0.0500 ng/mL
所要日数	検体受付後、約 1 箇月
実施料	保険未収載

高速液体クロマトグラフ・質量分析計



Nexera X2
(島津30ADLC システム)

Triple Quad 5500
(AB Sciex)

検体採取手順

	血清	血漿
採血管	プレーン採血管	抗凝固剤としてEDTA-2Kを含む採血管
採取手順	<ol style="list-style-type: none">採血後に、室温で30分間静置した後、採血管を遠心分離（1,400×g、5分、4℃）する。血清（上層）を凍結保存用チューブに移し、凍結（-20℃）保存する。	<ol style="list-style-type: none">採血後に、直ちに採血管を遠心分離（1,400×g、5分、4℃）する。血漿（上層）を凍結保存用チューブに移し、凍結（-20℃）保存する。
注意事項	凝固促進剤や血清分離剤入りの採血管は使用しないで下さい。 凍結保存は、深凍（-80℃）でも問題ございません。	採血後、直ちに遠心分離することが難しい場合は、氷冷下で一時保存した後、可能な限り早めに上記方法にて血漿分離をお願いします。 凍結保存は、深凍（-80℃）でも問題ございません。

本測定系は、バイエル薬品株式会社からメディフォード株式会社がライセンスを受けています。なお、本測定法による測定結果がバイエル薬品株式会社に情報提供されることはありませんが、測定実績本数のみバイエル薬品株式会社へ提供させていただきます。

●お問い合わせ／資料請求はこちらまで

メディフォード株式会社 www.mediford.com

[東京] 〒174-0053 東京都板橋区清水町3 6 番 1 号

治験事業部 tel. **03-5943-9270**



「生きていく」を明るく、前向きにする。

 **mediford**
A Member of PHC Group